

令和2年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市青葉区民文化センターフィリアホール
対象期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日
指定管理者	東急コミュニティー・神奈川共立・横浜市民施設協会共同事業体
実施日	令和3年2月15日
点検方法	この業務点検は、別紙の業務点検結果シートの点検項目及び点検内容に基づき、指定管理者から提出された報告書類の内容審査等により実施した。
講評	当施設での経理事務、利用者への接遇（苦情・要望対応）等は適切に行われ、施設内も整理整頓がなされており、施設の管理運営は概ね適正に行われていると認められる。
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート（別紙）

業務点検結果シート(令和2年度総括)

施設名 横浜市民センターホールのホー

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	16,597,200円
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	295日、30,174人
	会議室等稼働率	部屋別等の稼働率	新型コロナウイルスの影響で稼働率は前年度より 低下している。稼働率が特に高いのは体育室、特 に低いのは料理室。
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	151,948,000円(100%)
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	開催回数21回、計4,735人
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適性に管理されている。
	施設の管理状況	点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	計画通り履行されている。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	トイレ床タイルの補修、舞台オーケストラライズ背面・ 座面張替、LAN配線工事等実施
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適性に管理されている。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コール センターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情 等の把握状況と対応、掲示の有無等	意見箱等を設置している。
	サービス向上 経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状 況	適性に実施されている。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	清潔さと整然さを保っている。
年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画	適性である
	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適性に作成・運用・備え付けがされている
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研 修の実施、誓約書の提出	提出済
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	作成済
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 消防計画の作成・提出状況	作成済 作成・提出済
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	加入している
	その他研修等の報告	職員等に対する研修の実施状況	実施している
	本市重要施策への実 現に向けての取組状 況	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市 内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉 政策、男女共同参画政策等の取組状況	障害福祉の観点と地域施設連携の観点から、新設 の「県立あおば支援学校」との連携等実施
随時	地区センター委員会 利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	新型コロナウイルス感染症対策に伴う、施設利用 定員等の利用制限あり。
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	なし
	喫緊の対応が必要又 は特に重要な意見、 要望	すぐに対応が必要な意見、要望	なし
	特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	令和4年(2022)年度にホール及びホワイエ天井脱 落対策工事实施予定。
特 筆 す べ き 事	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	館内LED化による光熱水費の削減や区民が立案・実施する地域の ニーズや課題を意識した地域密着型企画を実施した。		なし